

2018年8月2日
愛知製鋼株式会社

特殊鋼鋼材の販売価格改定について

愛知製鋼株式会社（本社：愛知県東海市、代表取締役社長：藤岡高広）は、特殊鋼鋼材（構造用鋼、ばね鋼、軸受鋼）について、8月契約分からトンあたり5千円の値上げを実施する。

前回18年1月に値上げを実施したが、主原料となる鉄スクラップ価格や電極・耐火物の諸資材はその後さらに高騰を続けている。加えて燃料費・物流費等の値上がりも著しく、そのコストアップ額は、自社努力で吸収できる範疇をはるかに超えているため、販売価格に反映する。

現在、当社製品の需要先は、自動車向けをはじめ建設機械・産業機械など軒並み好調で、生産はフル操業が続いている。当社は、旺盛な需要に応えるべく、休日稼働増や外注委託拡大、生産工程変更など増産対応を進めているが、そのための追加コストも膨らんでいる。

なお今後の鉄スクラップ価格、その他諸資材費の動向次第では更なる価格改定を検討する。

以上

（本件に関する問い合わせ先）

愛知製鋼株式会社 営業企画部 向、前島

（TEL 052-603-9362）